

しましま通信

懐かしい未来があるイチチヌ島々

11月28日(日)、うるマルシェにて『うるましまみらいマルシェ』を開催。五島で活動中のワタクシプロジェクト1期生3組、2期生3組が出展。三線の演奏で会場は賑わい、もくの試食や糸かけアート制作、コースター制作の体験コーナーもあり盛況でした。



お試し移住 開催します！

お試し移住は、沖縄県うるま市の島しょ地域の民家に実際に住む感覚で滞在していただき、
地域の方との交流などを通して島の住環境を体験しながら、
ご自身の移住へのイメージをもってもらうことを目的としています。

今回は、唯一の有人離島『津堅島』で開催します！

2017年度の「しまみらい会議」で話し合われた内容をもとに、「20代～40代の方、
特にクリエイター・子育て世帯・農業に関心のある方」の受け入れを優先します。

- 滞在日数／4泊～10泊
- 利用人数／1名～4名(超える場合はご相談ください)
- 利用期間／2021年12月20日～2月28日(予定)※12/28～1/4の年末年始を除く
- 滞在場所／沖縄県うるま市 津堅島の宿
- 利用料金：4,000円／1組 + 2,000円／1名あたり※滞在日数に関わらず

実施概要

利用条件



お申し込みは
コチラ



発行元/
お問合せ先

PROMOTION URUMA
一般社団法人 プロモーションうるま

TEL/098-923-5995
shima@promo-uruma.com

(担当:田中、西貝、小林、森田)

空き家活用の大先輩

なんでも
聞いて！



田村明美さん(平安座島)

美味しいポーポーで有名な明美さん。

2018年からお試し移住の
お世話係をしてきました。



家を貸したい人と借りたい人をどうやって繋いできたの？

「お家上等だねーお試し移住用に貸してちょうだいー」と空き家の主に聞いてみると、私が言うなら、と二つ返事でOKしてくれたよ。島で生まれ育ったからご近所の状況もよく分かるし、地域の繋がりが強いからだねー。最近は不動産屋ねー？って言われるさー(笑)

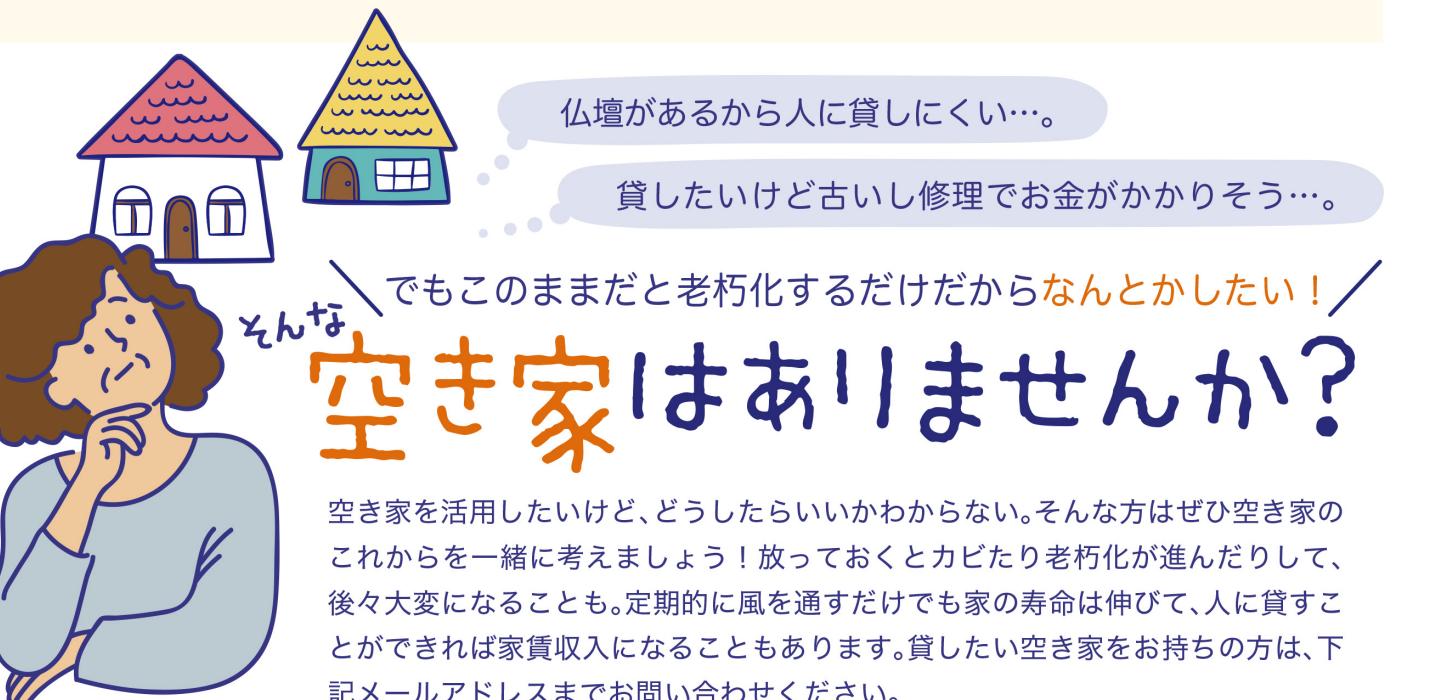
どんな家が貸出しに向いてる？

最近の人は外トイレは敬遠するさー。そういう修繕が必要な家もあるけど、借りたい人の家族構成によって小さい家や大きい家等それぞれ要望が違うから大丈夫よー。

空き家の課題と対処法は？

「仮壇に月に2回休みに来ると貸りてる方に迷惑だから...」と気を遣って面倒だからと貸さない方もいるさー。もったいないよね。実は貸さない理由はそんなに無いはずよ。短期貸出しを試してやってみることで、長期貸出しや販売に繋がった方もいるよ。まずはお試し移住をやってみるのもいいはずよー。

明美さんはとても上手なお話と
素敵なお笑顔が魅力！
沢山の人が平安座島の
リピーターになっています。



発行元/
お問合せ先

PROMOTION URUMA
一般社団法人 プロモーションうるま

TEL/098-923-5995
shima@promo-uruma.com

(担当:田中、西貝、小林、森田)

うるまワタクシプロジェクト

※「ワタクシ」は自分自身の起業プロジェクト、そしてウチナーグチで「へそくり」という2つの意味が込められています。

1期生・2期生頑張っています！

ワタクシプロジェクトは、島しょ地域を舞台に新しいナリワイづくりに本気で挑戦したい人をどんどん応援する、伴走型支援の起業(しごとづくり)スクールです。第2期は7組の方が参加しています。

2期生の様子をお伝えする前にまずは1期生のその後をご紹介！

シリーズ 1期生 紹介

宮城島の食堂
今月1月8日にオープン！

『海畠食堂ていあんだ』

代表／金武 寿・勝連 正美(ていあんだ) <宮城島>

宮城島桃原地域の代表2人と地域の有志による食堂兼直売所プロジェクトが進行中です。“島で獲れた新鮮な海産物や農産物を島外の方にも味わっていただきたい”“島んちゅが集まる拠点となり、この活動を通して島の生産者の販路拡大にも繋がるといい”、という思いで起業しました。昨年度のワタクシプロジェクトでは、ターゲット設定、コンセプト作り等を専門家に教わり支えてもらいながら準備してきました。同期のメンバーや伴走者の方々と関わることができ、本当に心強く、挑戦を後押ししてもらったりたという代表の勝連さんは「参加して本当に良かった」とのこと。今月1月8日には食堂がいよいよオープンします。場所は宮城島桃原漁港近く。島しょ地域の新鮮な海産物や野菜をぜひ食べに来て下さい。

ぬちぐすい 『命薬 のあの土』

代表／上地正子(一般社団法人LOHASヴィレッジプロジェクト) <伊計島>

伊計島に昨年1月オープンしたカフェ「命薬 のあの土」。古民家を改装した癒しの空間で、島しょ地域のオーガニック野菜を使ったエネルギーが湧き出る食事を提供しています。「島の皆さんのお力添えのおかげで無事に1周年を迎えることができた」と感謝を述べる代表の上地さん。島外からのお客さんが多いので、伊計島の魅力をたくさんの人々に知ってもらうきっかけとして、伊計島産オーガニック小麦を使ったオリジナルコーヒーを開発しました。コーヒーは店舗と伊計島共同売店で販売中です。今は伊計島の食材を活かした商品づくりに奮闘中です。また新たな試みとして島んちゅと島外の人が交流できるような機会の創出を考えているそう。これから益々楽しみです。



シリーズ 1期生 紹介

宮城島の古民家食堂
昨年12月18日にオープン！『あごーりば食堂』

代表／新屋秋夫(SU-TE) <宮城島>

宮城島・上原区の古民家をほぼ手作業で改修した「あごーりば食堂」が昨年12月18日にオープンしました。「あごーりば」は宮城島の方言で「めしあがれ」という意味です。時間をかけ「みんなで作る」過程を大切に一つの目的に向かうことで、家族のような関係性が深まったと話す SU-TE の石川さん。今後はいろんな分野と協力し、地域を楽しめるイベントなども考えています。営業日は平日が11時～14時、土日祝についてはもう少し幅広く開ける予定です。温かくどこか懐かしい食事を楽しみながら、島ならではの時間を過ごせます。時には島んちゅによる人生相談がメニューに並ぶことも。親戚や友達の家に集うような感覚で、ふらり気を張らずにお立ち寄りください。



2期生の活動の様子

フィールドワークで島を知る

10/17



10/24



ワタクシプロジェクト2期生で島しょ地域を学ぶフィールドワークを実施しました。2日間にわたって、伊計島・宮城島・平安座島・浜比嘉島の4島を巡り、自治会や島民の方々に挨拶し、島の暮らしや文化、取り組み等を学ぶことができました。1期生の活動の場にも訪問し、今後は1期生・2期生の連携によるプロジェクトにも期待できそうです。ご協力いただきました島しょ地域の皆様、ありがとうございました！

イベント開催

なりわい
島の生業をうるマルシェでPR

「しまみらいマルシェ」開催しました



11月28日(日)、うるマルシェにて『うるましまみらいマルシェ』を開催しました。力を合わせ生み出せる価値を創造することを目的とし、ワタクシプロジェクト1期生メンバーを中心に「チーム島しょ地域」として出展。仲間と連携しプロジェクトのPRをしました。島しょ地域(平安座島、宮城島、伊計島、浜比嘉島、津堅島)を舞台としてプロジェクトに挑戦中の受講生によるこのイベントは、沢山のお客さんに囲まれ大盛況でした。既にサービスを展開している方はお店や島の魅力発信を、起業に挑戦中の方は予定しているサービスを提供し、来場者から生の声をいただき、今後のチャレンジの糧にしていました。イベントを通し、一生懸命な挑戦と温かい応援が出会い、刺激し合い、島しょ地域の未来が単なる「思い」に留まらずどんどん形になっていく様子を見ることができました。今後の『しまみらい』もご期待ください。

イベント開催のおしらせ

2022
2/6

日

11:00～16:00

うるマルシェ
Urumarché
イベントスペースにて



MAP

沖縄県うるま市前原183-2

ワタクシプロジェクト2期生を中心に、再びイベントを開催します。各自が島しょ地域を舞台に準備を進めてきたプロジェクトをお披露目しますので、ぜひみなさん遊びに来てください！